

大阪商工信用金庫の脱炭素経営の取り組み

SDGs・脱炭素(カーボンニュートラル)に関する包括連携協定

2023年2月6日に、一般社団法人OSAKAゼロカーボン・スマートシティ・ファウンデーション及び株式会社バックキャストテクノロジー総合研究所と三者包括連携協定を締結いたしました。相互に連携して取引先に対する脱炭素の取組みに関する支援を行うことにより、取引先の持続的成長と地域経済の活性化を図ります。



大阪商工信用金庫の森

大阪府のアドプトフォレスト制度を利用して柏原市亀の瀬の一部を「大阪商工信用金庫の森」とし、お客さまの寄付によりコナラやヤマザクラなど約170本の苗木を職員が植樹するとともに、定期的の下草刈りを実施しています。



電気自動車導入

2022年11月より一部社用車に電気自動車を導入しました。今後も順次導入する予定です。また、再生可能エネルギー由来の電力への切替えを並行することで、さらなる削減が期待できます。

再エネ100宣言 RE Action

再エネ100宣言 RE Action とは、企業、自治体、教育機関、医療機関等の団体が使用電力を100%再生可能エネルギーに転換する意思と行動し、再エネ100%利用を促進する新たな枠組みです。

大阪商工信用金庫はこの取組みに参加しており、営業店5店舗で使用する電力を再エネに切り替えております。(令和5年4月現在)



お客様の脱炭素経営をサポート！

「脱炭素」をテーマに大阪・関西万博へ参画します

大阪商工信用金庫は、2025年「いのち輝く未来社会のデザイン」がテーマの大阪・関西万博における、大阪ヘルスケアパビリオン「展示・出展ゾーン」の「リボーンチャレンジ」に認定されました。本事業を通じて、地元大阪企業の脱炭素推進を後押しします。

リボーンチャレンジ名称	Rethink まちからはじまる、脱炭素への取り組み まちと社会、これからの暮らし
事業テーマ	REBORN、SDGs、環境
事業概要	持続可能な社会の実現に向けた、最重要事項のひとつである“脱炭素”にテーマを絞ることで、来場者にも分かりやすく関心高く、参加支援企業の多様な取り組みに触れていただくことをめざします。大阪の中小企業・スタートアップにおける、脱炭素事業への参加支援を行いながら、その土壌となる大阪のまちとしての魅力や活気を感じてもらえるような構造を伝えます。

脱炭素経営をサポートします

よろず相談

脱炭素に興味がある、取り組みたいというお客さまに対して、脱炭素関連のあらゆる相談に応じます。

ご相談例

- SDGs経営の事例が知りたい。
- 国際的なイニシアチブに参画したい。
- 自社のCO₂排出量を知りたい。
- 自社の脱炭素にかかるリスクを把握したい。
- 再エネ調達などCO₂削減活動を行いたい。
- など

CO₂排出量／削減量簡易算定

- お客さまからいただいたエネルギーに関する使用量(料)のデータをもとに、エネルギー起源のCO₂排出量を算定します。
- 算定されたCO₂排出量をもとに、カーボンニュートラル達成のために必要な削減量を算定し、レポートにまとめてご提出いたします。

「脱炭素サポートローン」を創設しました

大阪府が推進する「脱炭素経営宣言」を取得し、脱炭素経営に取り組む事業者を対象とした融資商品を創設しました。

● **まずは、お気軽に大阪商工信用金庫にご相談ください。** ●